

大橋川改修の整備手順

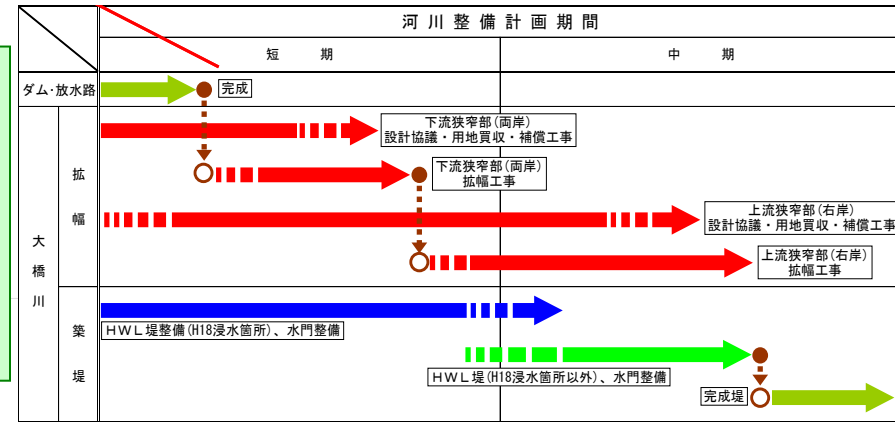
■ 概ね20年間の整備順序の考え方

① 狭窄部の拡幅を最優先

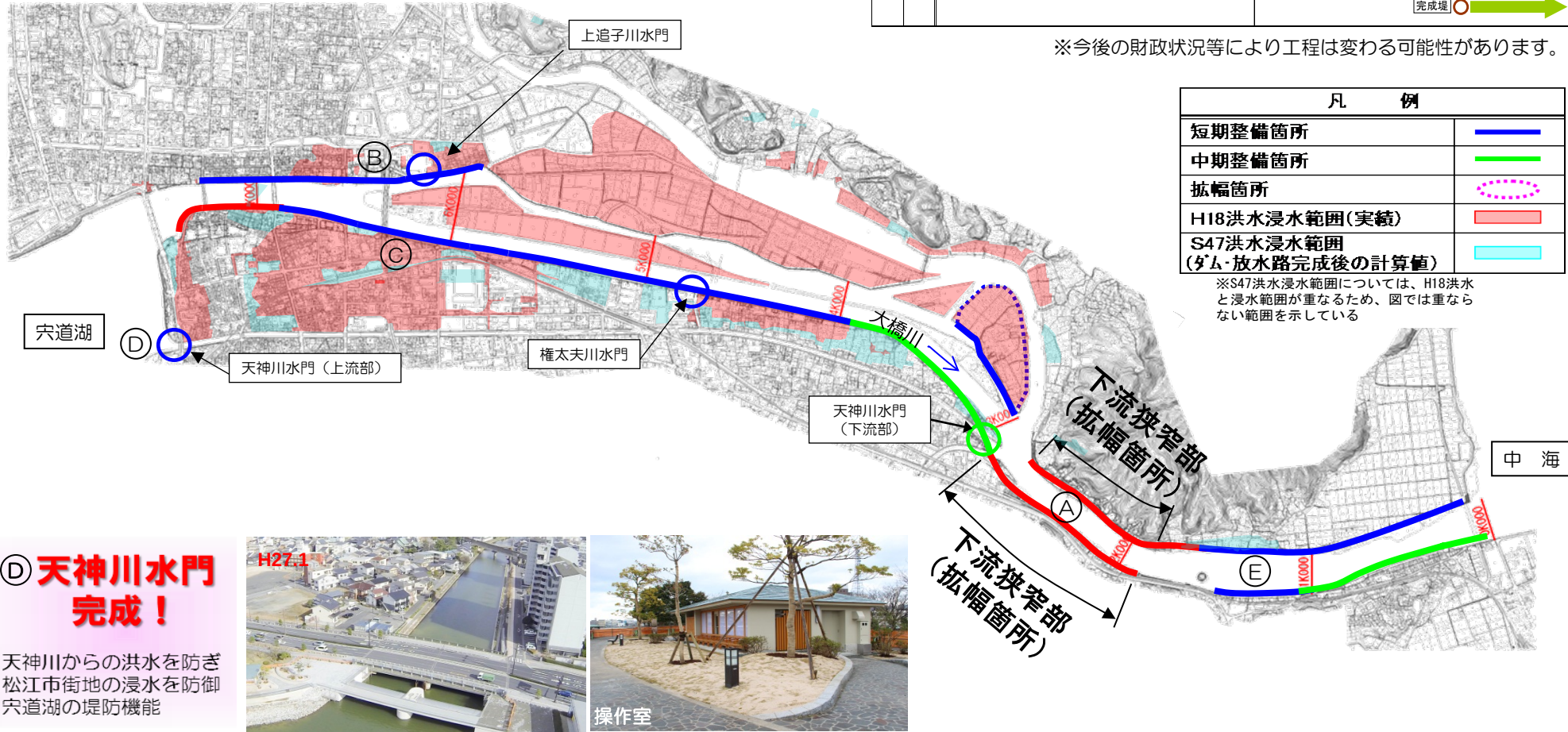
- ・ 穴道湖を含め全川にわたって水位低減効果が期待できる狭窄部の拡幅（下流→上流の順）を実施

② 堤防の整備

- ・ 堤防の整備は段階施工とし、計画高水位までの堤防高確保を先行して実施し、その後、計画堤防高まで堤防の整備を実施
- ・ 計画高水位までの堤防の整備にあたっては、水害リスクの高い箇所（平成18年7月洪水浸水実績箇所）等を優先的に実施



※今後の財政状況等により工程は変わる可能性があります。



③ 天神川水門 完成！

- 天神川からの洪水を防ぎ 松江市街地の浸水を防御
- 穴道湖の堤防機能



操作室